



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社 星医療酸器 上場取引所 東  
コード番号 7634 URL https://www.hosi.co.jp  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)星 幸男  
問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)後藤 勇治 (TEL)03(3899)2101  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,778	7.2	1,961	10.3	2,038	12.1	1,404	12.0
2023年3月期	13,779	7.9	1,777	11.4	1,817	12.1	1,253	13.2

(注) 包括利益 2024年3月期 1,966百万円(57.5%) 2023年3月期 1,248百万円(11.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	450.70	—	8.7	9.2	13.3
2023年3月期	402.98	—	8.5	8.8	12.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	23,037	17,372	74.2	5,481.61
2023年3月期	21,247	15,591	72.3	4,931.68

(参考) 自己資本 2024年3月期 17,097百万円 2023年3月期 15,366百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,395	△744	△902	9,755
2023年3月期	2,288	△1,059	△957	8,991

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	186	14.9	1.3
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	202	15.5	1.3
2025年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		15.4	

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,250	4.1	930	5.8	950	4.7	660	6.4	211.82
通期	15,000	1.5	2,010	2.5	2,050	0.6	1,420	1.9	455.74

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	3,420,000株	2023年3月期	3,420,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	300,852株	2023年3月期	304,207株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	3,115,817株	2023年3月期	3,111,005株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	12,382	5.1	1,535	11.8	1,744	12.1	1,208	11.0
2023年3月期	11,784	7.8	1,374	11.0	1,556	10.9	1,089	12.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	387.91	—
2023年3月期	350.09	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2024年3月期	20,373		15,214		74.7	4,877.89		
2023年3月期	19,121		13,778		72.1	4,422.06		

(参考) 自己資本 2024年3月期 15,214百万円 2023年3月期 13,778百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,200	21.9	920	16.1	1,460	165.9	468.58
通期	14,900	20.3	1,980	13.5	2,200	82.0	706.07

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、景気は足踏みも見られるものの緩やかに回復しております。

先行きにつきましては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような環境のもと、当社グループは取扱商品・サービスの安定供給とお取引先様と従業員の安全確保を最優先に事業を継続し、医療・介護・福祉分野において企業としての社会的責任を果たしてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高は14,778百万円（前期比7.2%増）、営業利益は1,961百万円（前期比10.3%増）、経常利益は2,038百万円（前期比12.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,404百万円（前期比12.0%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### ①医療用ガス関連事業

当部門は、新規取引先拡販が順調に推移し、医療用酸素・医療用二酸化炭素の出荷量は堅調に推移いたしました。世界情勢を反映したエネルギーコスト上昇等に伴う材料・仕入価格上昇につきましては、市況を見ながらコスト上昇分を鑑みた適正価格への変更に注力し交渉を進めてまいりました。また円滑な組織体制づくりや物流・運送業界における2024年問題に対応すべく人的資源の拡充にも努めてまいりました。

これらの結果、売上高は3,825百万円（前期比5.1%増）、セグメント利益は609百万円（前期比26.6%増）となりました。

#### ②在宅医療関連事業

当部門は、国の施策である在宅医療への推進を受け、患者様と医療機関のニーズにお応えすると共に、きめの細かい営業活動を継続いたしました。またアフターコロナの影響も受けることなく「HOT（在宅酸素療法）」、「CPAP（持続陽圧呼吸療法）」共に好調に推移いたしました。利益面では世界的な原材料価格の上昇やエネルギー、輸送費の高騰が続いておりますが、自助努力による合理化に努めてまいりました。

これらの結果、売上高は6,305百万円（前期比5.5%増）、セグメント利益は800百万円（前期比4.4%減）となりました。

#### ③医療用ガス設備工事関連事業

当部門は、医療機関に対し医療用ガス設備並びに消火設備の配管工事及び保守点検業務を行っております。保守点検及びそれに伴う修繕業務は安定した売上を確保しております。設備工事は当期に大型物件が複数完工したことにより売上確保に繋がっております。

これらの結果、売上高は2,056百万円（前期比19.2%増）、セグメント利益は344百万円（前期比30.0%増）となりました。

#### ④介護福祉関連事業

当部門は、介護福祉関連機器のレンタル及び販売部門において、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所及び病院・施設への継続的な営業活動を図ることによりレンタル売上及び販売におきましても順調に推移いたしました。

また訪問看護事業所は、都内3拠点を事業基盤として地域へのPR活動強化による認知度アップとスタッフの増員など運営体制の充実を図り順調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は1,211百万円（前期比25.4%増）、セグメント利益は40百万円（前期比169.6%増）となりました。

#### ⑤施設介護関連事業

当部門は、有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷（東京都杉並区）」におきましては、24時間看護師在駐や地元医療機関との連携の更なる構築を図り、高付加価値サービスの提供と、人材育成の体制を強化いたしました。また、入居者様の多様性を把握したうえで、感染症予防とまん延防止を第一とした施策を徹底することにより、入居者様やご家族様への「安心」・「安全」をお届けし、入居率の向上に努めてまいりました。

通所介護施設「あしつよ・文京（東京都文京区）」、「あしつよ巣鴨（東京都豊島区）」、「あしつよ王子（東京都北区）」におきましても、感染症予防に努めつつ地元密着のサービスの提供と顧客サービスの多様化に対応することにより稼働率アップに努めました。

これらの結果、売上高は349百万円（前期比0.1%減）、セグメント利益は16百万円（前期比42.3%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は23,037百万円（前連結会計年度末比1,790百万円増）となりました。これは主に、現金及び預金が724百万円、投資有価証券が1,299百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は5,664百万円（前連結会計年度末比8百万円増）となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が133百万円、流動負債のリース債務が133百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は17,372百万円（前連結会計年度末比1,781百万円増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上と配当金の支払い等により利益剰余金が1,195百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度において、現金及び現金同等物は764百万円増加し、当連結会計年度末残高は9,755百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、営業活動により得られた資金は2,395百万円（前期比107百万円増）となりました。

これは、税金等調整前当期純利益が2,045百万円となり、減価償却費898百万円、法人税等の支払額565百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、投資活動により使用した資金は744百万円（前期比314百万円使用減）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出248百万円、投資有価証券の取得による支出535百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、財務活動により使用した資金は902百万円（前期比54百万円使用減）となりました。

これは、リース債務の返済による支出690百万円及び配当金の支払額による支出201百万円があったこと等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しといたしましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機に、人々のライフスタイルや顧客の需要環境にも一定の変化が生じているため従来のビジネスの仕組みにも新しい価値観や選択を加えていく必要があります。

事業環境の変化としては、昨今の医療技術の進歩や入院日数の短期化等を背景に、医療用ガスの消費量は鈍化傾向にあります。療養の場が「医療機関」から「在宅」へと変化してきたことで、より在宅医療に対するニーズが高まってきております。

そのような状況下、当社グループといたしましては「医療用酸素ガス供給業者のリーディングカンパニー」として、医療用ガスの安定供給により維持発展させたいと、在宅医療関連事業や介護福祉関連事業を中心として、収益力向上に努めてまいります。在宅医療機器や福祉用具レンタル数増加のため、抜本的な働き方やサプライチェーンを見直し、経営資源の効率的な投下と、積極的な設備投資を行ってまいります。

従来のビジネスモデルを基盤としつつも、新しい「しくみ」や「価値」に目を向け、さらに進化させていくことを通じて、社会に貢献する幅を広げてまいります。

お客様に安心と信頼を提供し続ける企業グループとなるため、当社グループ全従業員の安全に最大限配慮しつつ、品質管理や安全管理体制の充実は勿論、新たな商材を積極的に導入し、多様な経営課題を抱えるお客様の真のビジネスパートナーとしての使命を果たしてまいります。

次期の業績予想につきましては、売上高15,000百万円（前期比1.5%増）、営業利益2,010百万円（前期比2.5%増）、経常利益2,050百万円（前期比0.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,420百万円（前期比1.9%増）を見込んでおります。

## (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループが営む事業は、現時点において国内取引に限定されており海外での事業活動がないことから、当面は日本基準を継続して採用する予定であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,031,480	9,755,745
受取手形、売掛金及び契約資産	2,732,102	2,810,783
商品及び製品	91,249	105,470
未成工事支出金	67,675	56,670
原材料及び貯蔵品	64,260	53,757
その他	93,905	95,445
貸倒引当金	△13,781	△2,566
流動資産合計	12,066,893	12,875,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,410,453	2,737,720
減価償却累計額	△1,066,009	△1,314,249
建物及び構築物（純額）	1,344,444	1,423,470
機械装置及び運搬具	611,435	626,765
減価償却累計額	△453,170	△490,023
機械装置及び運搬具（純額）	158,264	136,742
工具、器具及び備品	2,663,317	2,736,192
減価償却累計額	△2,367,141	△2,439,533
工具、器具及び備品（純額）	296,175	296,658
土地	3,462,663	3,513,215
リース資産	1,959,272	1,683,729
減価償却累計額	△1,053,533	△928,253
リース資産（純額）	905,739	755,476
その他（純額）	—	120
建設仮勘定	96,089	8,799
有形固定資産合計	6,263,377	6,134,482
無形固定資産		
ソフトウェア	227,191	179,867
電話加入権	1,314	1,314
のれん	—	4,138
その他	256	234
無形固定資産合計	228,762	185,554
投資その他の資産		
投資有価証券	1,466,139	2,765,228
長期貸付金	14,150	15,162
長期前払費用	123,367	111,570
退職給付に係る資産	318,861	396,251
保険積立金	359,061	373,078
繰延税金資産	200,311	—
その他	206,326	181,907
貸倒引当金	△67	△1,324
投資その他の資産合計	2,688,148	3,841,873
固定資産合計	9,180,288	10,161,911
資産合計	21,247,181	23,037,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,559,641	2,692,869
リース債務	599,552	465,755
未払費用	290,137	371,100
未払法人税等	311,887	363,584
賞与引当金	178,200	224,700
その他	439,884	305,561
流動負債合計	4,379,302	4,423,572
固定負債		
リース債務	401,360	368,686
役員退職慰労引当金	846,000	759,450
長期預り保証金	5,145	5,145
繰延税金負債	6,021	77,602
その他	17,889	29,828
固定負債合計	1,276,416	1,240,712
負債合計	5,655,718	5,664,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,180	436,180
資本剰余金	559,412	563,587
利益剰余金	14,899,006	16,094,993
自己株式	△859,505	△850,111
株主資本合計	15,035,094	16,244,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	308,173	798,391
退職給付に係る調整累計額	22,824	54,901
その他の包括利益累計額合計	330,997	853,293
非支配株主持分	225,370	274,989
純資産合計	15,591,462	17,372,932
負債純資産合計	21,247,181	23,037,216



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,779,777	14,778,211
売上原価	7,066,989	7,568,668
売上総利益	6,712,787	7,209,543
販売費及び一般管理費		
販売手数料	41,768	40,317
旅費及び交通費	415,593	445,434
役員報酬	344,616	325,683
給料	2,067,244	2,189,306
福利厚生費	421,487	444,381
賞与引当金繰入額	147,690	198,183
退職給付費用	61,130	76,147
役員退職慰労引当金繰入額	43,500	10,050
株式報酬費用	17,771	16,634
役員退職慰労金	—	13,600
減価償却費	204,183	245,419
その他	1,169,947	1,242,582
販売費及び一般管理費合計	4,934,932	5,247,740
営業利益	1,777,855	1,961,803
営業外収益		
受取利息	1,643	8,160
受取配当金	20,788	26,111
受取家賃	12,336	11,875
仕入割引	4,827	4,384
雑収入	14,005	35,881
営業外収益合計	53,601	86,413
営業外費用		
支払利息	6,131	4,669
賃貸原価	1,692	1,692
雑損失	5,864	3,701
営業外費用合計	13,688	10,062
経常利益	1,817,768	2,038,153
特別利益		
固定資産売却益	—	5,161
ゴルフ会員権売却益	—	2,663
特別利益合計	—	7,824
特別損失		
固定資産除却損	1,304	0
関係会社株式評価損	24,967	—
特別損失合計	26,272	0
税金等調整前当期純利益	1,791,496	2,045,978
法人税、住民税及び事業税	544,855	616,353
法人税等調整額	△17,742	18,591
法人税等合計	527,113	634,945
当期純利益	1,264,382	1,411,033
非支配株主に帰属する当期純利益	10,698	6,720
親会社株主に帰属する当期純利益	1,253,684	1,404,312

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,264,382	1,411,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,104	524,430
退職給付に係る調整額	△51,597	31,452
その他の包括利益合計	△15,493	555,883
包括利益	1,248,889	1,966,916
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,239,845	1,926,608
非支配株主に係る包括利益	9,044	40,308

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	436,180	553,518	13,831,980	△873,024	13,948,655
当期変動額					
剰余金の配当			△186,658		△186,658
親会社株主に帰属する当期純利益			1,253,684		1,253,684
自己株式の取得				△323	△323
株式報酬制度による自己株式の処分		5,894		13,842	19,736
連結範囲の変更に伴う剰余金減少額					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	5,894	1,067,026	13,518	1,086,439
当期末残高	436,180	559,412	14,899,006	△859,505	15,035,094

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	272,069	72,768	344,837	216,326	14,509,818
当期変動額					
剰余金の配当					△186,658
親会社株主に帰属する当期純利益					1,253,684
自己株式の取得					△323
株式報酬制度による自己株式の処分					19,736
連結範囲の変更に伴う剰余金減少額					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	36,104	△49,943	△13,839	9,044	△4,795
当期変動額合計	36,104	△49,943	△13,839	9,044	1,081,644
当期末残高	308,173	22,824	330,997	225,370	15,591,462

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	436,180	559,412	14,899,006	△859,505	15,035,094
当期変動額					
剰余金の配当			△202,526		△202,526
親会社株主に帰属する当期純利益			1,404,312		1,404,312
自己株式の取得				△211	△211
株式報酬制度による自己株式の処分		4,175		9,605	13,780
連結範囲の変更に伴う剰余金減少額			△5,800		△5,800
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	4,175	1,195,986	9,393	1,209,555
当期末残高	436,180	563,587	16,094,993	△850,111	16,244,649

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	308,173	22,824	330,997	225,370	15,591,462
当期変動額					
剰余金の配当					△202,526
親会社株主に帰属する当期純利益					1,404,312
自己株式の取得					△211
株式報酬制度による自己株式の処分					13,780
連結範囲の変更に伴う剰余金減少額					△5,800
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	490,218	32,077	522,295	49,618	571,913
当期変動額合計	490,218	32,077	522,295	49,618	1,781,469
当期末残高	798,391	54,901	853,293	274,989	17,372,932

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,791,496	2,045,978
減価償却費	932,038	898,781
のれん償却額	—	4,138
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	43,500	△86,550
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,374	△10,047
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,600	46,500
受取利息及び受取配当金	△22,431	△34,272
支払利息	6,131	4,669
有形固定資産除売却損益 (△は益)	300	△5,161
無形固定資産除却損	1,004	—
関係会社株式評価損	24,967	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△193,306	△115,697
棚卸資産の増減額 (△は増加)	14,446	8,143
仕入債務の増減額 (△は減少)	70,998	126,824
その他	116,847	47,529
小計	2,799,967	2,930,836
利息及び配当金の受取額	22,527	34,286
利息の支払額	△6,131	△4,669
法人税等の支払額	△528,318	△565,002
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,288,045	2,395,450
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△120,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	120,000	60,000
有形固定資産の取得による支出	△402,272	△248,938
有形固定資産の売却による収入	—	15,090
有形固定資産の除却による支出	△300	—
無形固定資産の取得による支出	△166,712	△3,296
投資有価証券の取得による支出	△531,228	△535,694
投資有価証券の償還による収入	100,026	—
出資金の払込による支出	△10,000	—
長期貸付金の回収による収入	1,238	1,225
関係会社株式の取得による支出	△35,800	—
関係会社の清算による収入	5,000	—
その他の支出	△19,326	△14,903
その他の収入	247	1,662
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,059,128	△744,854
財務活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△10,000
リース債務の返済による支出	△769,934	△690,405
長期借入金の返済による支出	—	△361
自己株式の取得による支出	△323	△211
配当金の支払額	△187,436	△201,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△957,694	△902,905
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	271,222	747,690
現金及び現金同等物の期首残高	8,720,258	8,991,480
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	16,574
現金及び現金同等物の期末残高	8,991,480	9,755,745

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

### 1 報告セグメントの概要

#### (1) 各報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にサービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業本部を基礎としたサービス別セグメントから構成されており、「医療用ガス関連事業」、「在宅医療関連事業」、「医療用ガス設備工事関連事業」、「介護福祉関連事業」、「施設介護関連事業」の5つを報告セグメントとしております。

#### (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「医療用ガス関連事業」は、医療用酸素ガス、麻酔用ガス及びその他医療用ガス全般の販売をしております。

「在宅医療関連事業」は、在宅酸素療法用酸素濃縮器、持続陽圧呼吸療法用機器、在宅人工呼吸器等のレンタル及び販売を行っております。

「医療用ガス設備工事関連事業」は、医療用ガス配管工事の設計・施工及び医療用ガス配管設備保守点検等を行っております。

「介護福祉関連事業」は、介護福祉関連用品、機器等のレンタル、販売及び住宅改修、訪問看護・居宅介護支援事業所の運営及びそれに付帯する事業を行っております。

「施設介護関連事業」は、有料老人ホーム、通所介護施設の運営及びそれに付帯する業務等を行っております。

### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 事業 (注)	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,640,355	5,978,802	1,725,313	965,997	350,502	12,660,970	1,118,807	13,779,777
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	86,708	—	—	86,708	—	86,708
計	3,640,355	5,978,802	1,812,021	965,997	350,502	12,747,678	1,118,807	13,866,485
セグメント利益	481,158	836,897	264,973	14,999	29,198	1,627,227	150,628	1,777,855
セグメント資産	1,589,400	2,295,628	270,321	354,012	1,241,278	5,750,640	64,210	5,814,851
その他の項目								
減価償却費	122,512	722,924	5,510	15,128	19,697	885,773	1,210	886,983
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	445,967	700,923	38,867	46,227	1,752	1,233,739	8,537	1,242,276

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 事業 (注)	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,825,291	6,305,819	2,056,532	1,211,464	349,989	13,749,097	1,029,113	14,778,211
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	86,771	—	—	86,771	—	86,771
計	3,825,291	6,305,819	2,143,303	1,211,464	349,989	13,835,868	1,029,113	14,864,982
セグメント利益	609,195	800,057	344,403	40,434	16,858	1,810,949	150,853	1,961,803
セグメント資産	1,509,787	2,270,751	281,530	350,541	1,203,806	5,616,417	71,019	5,687,437
その他の項目								
減価償却費	142,277	673,082	8,673	19,628	19,440	863,101	1,763	864,865
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	175,973	581,209	15,185	24,909	—	797,277	3,088	800,366

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,747,678	13,835,868
「その他事業」の区分の売上高	1,118,807	1,029,113
セグメント間取引消去	△86,708	△86,771
連結財務諸表の売上高	13,779,777	14,778,211

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,627,227	1,810,949
「その他事業」の区分の利益	150,628	150,853
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の営業利益	1,777,855	1,961,803

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,750,640	5,616,417
「その他事業」の区分の資産	64,210	71,019
全社資産(注)	15,432,330	17,349,779
連結財務諸表の資産合計	21,247,181	23,037,216

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社の現金及び預金、売上債権、土地建物等であります。

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計	その他事業	調整額(注)	連結財務諸表計上額
減価償却費	885,773	1,210	45,054	932,038
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,233,739	8,537	96,799	1,339,075

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に営業所等の設備投資額であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計	その他事業	調整額(注)	連結財務諸表計上額
減価償却費	863,101	1,763	33,915	898,781
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	797,277	3,088	24,109	824,475

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に営業所等の設備投資額であります。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,931円68銭	5,481円61銭
1株当たり当期純利益金額	402円98銭	450円70銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,253,684	1,404,312
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,253,684	1,404,312
普通株式の期中平均株式数(株)	3,111,005	3,115,817

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	15,591,462	17,372,932
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	225,370	274,989
(うち非支配株主持分)	(225,370)	(274,989)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	15,366,091	17,097,942
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,115,793	3,119,148

## (重要な後発事象)

## (完全子会社の吸収合併)

当社は、2023年12月8日開催の取締役会において、2024年4月1日を効力発生日として当社の完全子会社である株式会社星医療酸器関西及び株式会社星医療酸器東海を吸収合併いたしました。

## 1. 合併の目的

本合併は、当社グループの業務運営の効率化及び円滑化の一環として、経営資源の集約化を図り市場の変化や顧客ニーズに適切かつ迅速に対応出来る体制整備と、併せて当社の知名度を活用した効果的な営業展開を行うことを目的として、当社が株式会社星医療酸器関西及び株式会社星医療酸器東海を吸収合併することといたしました。

## 2. 合併の要旨

## (1) 合併の日程

合併契約承認取締役会	2023年12月8日
合併契約締結	2023年12月8日
合併予定日(効力発生日)	2024年4月1日

なお、本吸収合併は、当社においては会社法第796条第3項の規定に基づく簡易合併であり、株式会社星医療酸器関西及び株式会社星医療酸器東海においては会社法第784条第1項の規定に基づく略式合併に該当するため、当社及び株式会社星医療酸器関西及び株式会社星医療酸器東海において合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

## (2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社星医療酸器関西及び株式会社星医療酸器東海は解散いたします。

## (3) 合併比率

当社の完全子会社の吸収合併のため、本合併による新株式の発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払いはありません。

## 3. 合併当事会社の概要

商号	株式会社星医療酸器 (吸収合併存続会社)	株式会社星医療酸器関西 (吸収合併消滅会社)	株式会社星医療酸器東海 (吸収合併消滅会社)
本店所在地	東京都足立区入谷七丁目11番18号	大阪府交野市私部西五丁目32番25号	愛知県小牧市大字舟津1298番地
代表者	代表取締役 星 幸男	代表取締役 小林 茂	代表取締役 鈴木康之
事業内容	医療用ガスの製造販売	医療用ガスの製造販売	医療用ガスの製造販売
資本金	436百万円	80百万円	30百万円
設立年月日	昭和49年4月15日	平成15年9月3日	平成15年9月8日
発行済株式総数	3,420,000株	1,600株	600株
決算期	3月31日	3月31日	3月31日
大株主及び持株比率	星医療酸器取引先持株会 17.45% ビービーエイチフォーファイ デリテイロー プライズドストックファン ド 6.53% 一星社株式会社 6.42% 星 幸男 5.23% 星 孝子 3.54%	株式会社星医療酸器 100%	株式会社星医療酸器 100%

## 直前事業年度の財政状態及び経営成績

商号	株式会社星医療酸器 (連結)	株式会社星医療酸器関西 (個別)	株式会社星医療酸器東海 (個別)
純資産	15,591,462千円	393,603千円	401,918千円
総資産	21,247,181千円	730,564千円	745,787千円
1株当たり純資産	4,931円68銭	246,001円99銭	669,863円35銭
売上高	13,779,777千円	1,106,755千円	990,281千円
営業利益	1,777,855千円	78,403千円	126,745千円
経常利益	1,817,767千円	74,323千円	127,422千円
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純利益	1,253,684千円	47,362千円	85,143千円
1株当たり当期純利益	402円98銭	29,601円34銭	141,906円26銭

4. 合併後の状況

本合併における、存続会社の称号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期についての変更はありません。

5. 今後の見通し

完全子会社との合併であるため、本合併における当社グループの連結業績への影響は軽微であります。